

## 韓国留学体験レポート

21018064 高田佳歩

私は韓国留学することに楽しみもあったが不安もあった。4ヶ月も日本を離れ、異国の地で住んだことはなかったし、怖かった。しかし韓国に着いてそんなことはなくなった。見るもの聞くもの全てが初めてでとても新鮮だった。最初の1ヶ月は家と日本がとても恋しくて帰りたいと思ったこともあった。しかし韓国で生活していくうちに韓国を楽しめる余裕ができ、韓国に住んでいたいと思うようになった。

私が不安だったことは学習、お金、病気、食べ物の4つだ。まず学習面については、最初の1ヶ月は国情の生徒全員と授業を受けて、後の3ヶ月からクラス分けをされて、他国の人たちと勉強していくシステムだった。他国の人たちとの勉強は不安かもしれないが、習ってきた韓国語で話し、交流ができてとても楽しかった。また、先生もとても親切で不安でいっぱいだったが先生や新しくできた友達のおかげで学校生活を楽しく過ごすことができた。そしてすべての韓国語授業が終わったころには、留学へ来た時よりもお店の人との会話ができて、韓国語が上達していて、とても達成感がありそれと同時に嬉しかった。

次にお金については、これは人それぞれだが、私は最初に払ったお金も合わせて約100万ほどだった。韓国はカードで支払うことが多かったが、交通費や屋台などは現金のみだったため、現金も持っていくことをおすすめする。私は現金で25万ほど持って行って15万ほどつかった。カード会社によって使えないところもあったので、心配な人は2枚くらい異なるカード会社のものを持っていくとよい。

次に病気については、私は留学をしている間大きな病気にはならなかった。しかし、韓国は乾燥しているため、のどが痛くなることが多かった。そのためのだらみなど必要な人は持っていくことをおすすめする。韓国の薬は日本のものより強いので、薬など心配な人は日本から持っていくとよい。私も日本から風邪薬を持って行った。また、9月～10月の後半くらいまで蚊に刺されることが多くなった。蚊に刺されやすい人は、ムヒ関係も持っていくことをおすすめする。

最後に食べものについては、私は辛い物が好きなので韓国で食べる食べ物は全部おいしかった。また辛い物が苦手な人でも、日本食のお店も多かったため、心配はいらなないと思われる。韓国にはカフェがたくさんあるため、カフェを使って勉強することが多かった。日本にはない可愛いカフェがたくさんあるのでぜひ行ってみたい。

私たちが留学した時は、日韓関係が悪く周りから心配されたが、韓国に行ってみたら全くそんなことはなく、楽しく4ヶ月を過ごすことができた。

これから韓国に留学しようと考えている人がこれを読み不安が少しでもなくなれば幸いである。